

「リクナビ」「ゼクシィ保険」で問題発覚! 「リクルートグループ」は変質したか!?

# リベラルタイム

あなたの疑問に答えるビジネス誌  
<http://www.l-time.com/>

4

LIBERAL TIME Apr.2020

定価 700円

不祥事続出!

## 暴走する 「リクルートG」

参院議員

上田 清司 × 田代 沙織  
「行政」を「経営体」へ

*Talking*

明治安田生命保険社長

根岸 秋男

「健活プロジェクト」第2弾スタート!

教に対して、保育者の数が足りていない。  
 近年、保育者の養成学校への入学希望者が減少傾向にある。なり手不足の理由として、社会的認識の低い労働環境と賃金の低さが挙げられている。  
 こうした問題を解決すべく、国は様々な政策を打ち出している。「子ども・子育て支援新制度」もその一つで、消費税率引き上げで増える税収の一部を財源とした補助金によって、保育者等の給与が引き上げられた。子ども・子育て支援新制度について大阪府・守口市にある認定こども園ら「こうじ学園」の松本治副園長は以下のようにいう。



保育の環境改善について話す松本治副園長

「一五年四月にスタートした『子ども・子育て支援新制度』により、保育園と幼稚園の機能を併せ持った認定こども園が普及しました。認定こども園の普及により、待機児童は減少しています。認定こども園は〇～五歳の子どもの達を一手に引き受けることができ、教育についても年齢ごとに分けています。保育の問題に真

正面から向き合い、国に対して働きかけてくれている伊佐議員に感謝しています」  
 守口市以外でも、認定こども園の普及が進み、待機児童は減ってきている。女性も社会に出て働く現代にあって、保育の環境改善は必須の課題だ。  
 従来の保育所等と比べて、メリツトが多い認定こども園だが、問題もある。それは保育者として働くためには、保育士、幼稚園教諭の両方の資格が必要になることだ。認定こども園で三年間働くことで、持っている資格を取得しやすいよう、条件を緩和するサポートが一五年四月から実施されている。ただ、三年間働くという条件のため、中には資格取



2017年5月13日、地下河川鶴見立坑を視察する公明党の伊佐進一衆院議員(写真右から4人目)、石井啓一国土交通大臣(副書当時、写真右から2人目)、紀藤洋一朗大阪府議会議員(写真右端)ら

## 国民が笑顔になる政策を推進!

### 公明党を 大阪府 歩く! 87

いよいよ始まった幼児教育の無償化。その政策と車の両輪として、待機児童の解消、幼児教育の質の向上に取り組んできた。防災面では、治水対策として地下河川工事が進む。子育て、防災に力を入れる公明党議員等に話を聞いた

二〇一九年十月一日に適用された「幼児教育・保育の無償化」。大阪府守口市では、一八年四月より〇～五歳を対象にした幼児教育無償化を実施してきた。全国の〇～五歳の幼児無償化には、公明党の伊佐進一衆院議員が携わり、実施に向けて、保育園や幼稚園等の関係者とも協議しながら精力的に活動してきた。

伊佐議員は、多くの子育て世代に恩恵をもたらす無償化によるメリツトの他、地元守口市でも見られる様々な課題についても責任を持ち、改善に向けて行動してきた。

#### 保育環境の改善

全国各地で、多くの待機児童が存在している。待機児童問題を解決していくためには、幼稚園や保育園等の施設を増設する他、園の定員数も拡充していく必要がある。だが、そういったハード面の問題を解決するためには、保育士、幼稚園教諭といった人材、ソフト面へのケアが必要になってくる。保育の現場では、人手が足りないのが現状で、子どもの

得のサポートを受けられない人もいる。そこで伊佐議員は、国に対して期間延長を訴えた。結果、二五年三月末までの十年間に延長することが決まった。制度の延長について伊佐議員はこう話した。

「片方の資格を持つ人は現場で働く方だけではありません。二十～四十代の子育て世代の中には、出産や育児のために離職した潜在保育士の方もいます。こういった方々がまた仕事に復帰したいと思えるよう、国を挙げてサポートしていきたい」

子どもを育てる上で環境とともにならなければならないのが、保育者の質だ。保育者のなり手不足を補う一方で、質の高い保育の実現も課題となっている。大阪府・門真市にある認定こども園ら「たけな幼稚園」の部長はこう話した。

「子ども達を大きく成長させるためには、質の高い環境や優れた保育者が必要になります。現状の保育の環境では質の高い教育をすることが難しくなってきた。そうした問題を伊佐議員に相談したところ、すぐ

に動いてくださった」



たけな幼稚園で園児と触れ合う伊佐議員(写真中央)と部長橋本広園長(写真右端)

伊佐議員は続けた。「守口市で先行的に実施された〇～五歳の幼保無償化で起きた問題は全国で起る可能性がある。一つひとつの問題に対して、丁寧に対処していかなければいけません。部長園長のような現場の方と話すことで、問題の本質を理解することが出来ます。国に対して保育の重要性を現場の声から訴えていきたい」

## 一人親家庭を助ける

また、今年一月より改正施行された「寡婦控除」（寡夫控除）は一人親家庭の助けにつながる。寡婦控除は元々、戦争未亡人のためにつくられた制度で、受けることにより税金が安くなる他、様々な支援を受けることが可能となる。幼保無償化もその一つだ。寡婦控除の適用は、結婚経歴の有無で差が出ている。死別や離婚によりシングルマザーとなった人は適用されるが、未婚のシングルマザーには適用されていない。

寡婦控除の改正は、公明党の山口那津男代表が一年前に国会で質問したことが始まりだった。一八年、伊佐議員は財務大臣政務官に就任した。税制改正での議論をリードし、未婚のシングルマザーが、離婚したシングルマザーと同じ住民税非課税が適用されることになった。そして一九年度末の税制改正ではついに、寡婦控除が改正された。一三年からの公明党の長い闘いの結果である。未婚であれ、離婚であれ、一人親は、所

得税が最大三十五万円、住民税で最大三十万円が所得から控除されることになった。一人親家庭を応援する公明党の粘り勝ちだった。

## 地下河川工事による治水対策

災害被害が多い大阪。中でも、大阪東部に位置する寝屋川流域は浸水による被害が大きくなることが予測されている。寝屋川流域は、大阪府の約三〇%にあたる市民が暮らしている。流域の大部分が低平地のため、流域の約四分の三は雨水が河川に自然に流れ込まず、水はけがあまりよくない。下水道で雨水を集め、ポンプによって河川に排水しているが、近年の集中的なゲリラ豪雨等の被害で家屋や道路は床上・床下浸水して



公明党の肥後洋一朗大阪府議会議員

いる。こうした状況を踏まえ、大阪府では治水対策として「寝屋川北部地下河川」の整備を進めている。整備について、公明党の肥後洋一朗大阪府議会議員に聞いた。

「寝屋川北部地下河川は寝屋川市から大阪市都島区まで総延長約一四・三kmの雨水を放流する施設になります。一五年に最上流部の讚良立坑（寝屋川市）と鶴見立坑（守口市）までの六・六kmが完成し、暫定的に雨水も約二〇万㎡貯留することができました。

これまで地下河川は、幹線道路下に整備してきましたが、道路の整備状況に左右されない手法として、「大深度地下使用法」を用いる方針としました。「大深度地下使用法」の事業認可を、伊佐議員とともに、石井啓一国土交通大臣（当時）にお願いし、一九年三月に認可を取得することができました」

## 防災機能を備えた公園

また一八年四月、守口市にある守口大枝公園が防災機能を拡充し、リニューアルオープンした。



公明党の立花雅彦守口市議会議員

自然豊かな緑が多いオープンスペースを下地に、スポーツや健康づくり、遊具等を使用したレクリエーションと多様な場所として近隣住民に親しまれている。防災機能としても、広域避難場所、自衛隊の後方支援拠点になる他、自衛隊の大型ヘリコプターの離着陸が可能となるヘリポートとしても利用できる。現在、工事が完了していない地下下水道の整備が進められている。公明党の立花雅彦守口市議会議員は大枝公園についてこういう。

「大枝公園は誕生してから、六十年以上が経過したことで施設の老朽化が進んでいました。守口市で一番の面積を誇る大枝公園は市民に愛されている。リニューアルしたことで、

老若男女が触れ合う場所としてだけでなく、緊急時の避難場所としても、市民の生活に寄り添える立派な公園になりました」

伊佐議員はこう語った。

「人々が安心して暮らせるよう、地下河川整備や防災機能を持った公園等、ハード面の対策はこれからも推進していきます。それと同時に、「子ども・子育て支援新制度」や「寡婦控除」等、子どもを育てる中で、苦労している保護者の方が多いです。そういった方達の負担を少しでも和らげられるように、法や制度をよくしていく必要があります。国民が笑顔で生活できるように精一杯働いていきたい」

（本誌・齋藤翔也）

## 官民で議論を重ねることで子ども達の将来をサポート

郵橋 雅広 たちばな幼稚園園長

守口市をモデルに考えた時、乳幼児の育ちの社会的環境が見えてきます。守口市では二〇一八年四月に〇一五歳の幼保無償化を実施したため、保護者の方も「無償で受けられるのなら」ということで、利用申請が増えました。保護者の中には職を探している方もおり、そういった場合でも子どもを預けられるという利点もあるからです。

ただ、多くの方が利用申請しても、園の定員数には限りがあります。また、施設の数も足りなくなっています。そうなれば当然、施設を新しく建てる必要性が出てきますし、どこに設置するのか、新設した際の保育者はどうするのか等、問題が出てきます。新設や人員の確保で、市による補助金等の恩恵が各所に散らばってしまう。市の補助も限度がありますので、補助金を使えるように何かしら市の支出をカットする必要性が出てき

ます。また保育者も手先の小ささから、各市で取り合いになっています。保育者は条件のいい所で働きますので、採用が進まなかった施設では人員不足の問題が出てきてしまう。定員通り子どもを受け入れるために、保育者が採用できなくなれば、待機児童数は増えていきますし、待機児童が増えることでさらに施設が必要になるというサイクルができていきます。

一番心配なのは子ども達です。〇一三歳の子どもは情緒的発達が一番大事な時期で、この時にこの保育者だったらこういう話をしても大丈夫、「この人なら甘えられる」等、基本的な信頼関係をつくれる時期になります。その時期に丁寧な保育するのが難しくなっています。施設に十分な保育者を用意できないことが保育の質の低下につながってしまう。〇一三歳児の時期は厚生労働省

でも発表されております通り、情緒的な発達が重要です。乳幼児期に質の高い子育てを受けた子どもと、そうでない子どもと比べると知的能力や言語発達で大きく差が出ます。これは、保育者の存在も密接に関わってきます。子どもは保育者とのやりとりの中で、様々なことを考えるからです。「がんばろう」とか「やってみよう」という情緒的な言葉をベースに、「言語等の認知的な力が育っていくので、この時期の教育をいかに丁寧に行えるかが課題になります」

伊佐議員は保育の重要性について理解していただき、子ども達の将来を思い行動していただきたい。今後を伊佐議員を通して、官民で協力して保育の質を高めていきたい。



むらほし まさひろ / たちばな幼稚園園長他、同幼稚園理事も務めている。

# 経済界

4月号 定価850円 好評発売中

Special Interview 特集 Interview

「民間企業とビジネス共創」JAXA / 「利用重視の産業支援」内閣府

「H1 / キリンホールディングス」 / 「i n a h o / 日本旅行」ほか

「宇宙事業に必要なことは「成功を信じてやるしかない」」

酒巻 久

キャノン電子社長

「僕らが宇宙をめざす理由」

「岡島礼奈」 ALE社社長 / 「永崎将利」 Space BD社長

「経済界」4月号 注目企業38

総力特集 2020年 注目企業38

孫正義 ソフトバンク会長兼社長

熊谷正寿 GMOインターネット会長兼社長

藤田晋 サイバーエージェント社長

株式会社経済界

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル8F

TEL.03(6441)3741(代) FAX.03(5561)8667

www.keizaikai.co.jp/